

保健センターだより

問い合わせ先 保健福祉課健康推進係 (32)2554



小林 奈美さん

小・中学生の
保護者の皆さまへ
お子さまの
インフルエンザ予防接種
補助金の申請は
お済みですか？

今年度、町では小・中学生のインフルエンザ
予防接種費用の一部補助をしています。

申請は、**3月31日**までです。
忘れずに申請をお願いします。

- 対象者…小学校1年生～中学校3年生
- 補助額…対象者1人につき2,000円
- ※実際の費用が2,000円以下の場合は実際の費用の額
- ※他の補助金制度に基づき補助を受けた金額を除く
- 申請回数…対象者1人につき1回
- 申請方法…「補助金交付申請書兼口座振込依頼書」
に領収書(写し)を添付して保健福祉課健康推進係
(役場1階6番窓口)まで申請してください(郵送可)。
※消えないボールペンで記入してください。
修正液、修正テープ不可。
※世帯で申請書一枚にまとめるようご協力をお願いします。

【その他、令和2年度の定期予防接種について】

予防接種	対象者	接種期限
麻しん・風しん 第2期	年長児	令和3年 3月31日まで
高齢者肺炎球菌	今年度 65歳、70歳、 75歳、80歳、 85歳、90歳、 100歳の方	
風しん第5期	昭和37年 4月2日から 昭和54年 4月1日生まれ の男性	令和4年 3月31日まで

※風しん第5期については、令和元年度、令和2年度に
クーポンをすでに発行されている方も令和3年度まで接
種が**期限延長**となりましたのでお手持ちのクーポンを
使用してください。

Kids generation

10ヵ月健診時に撮影した写真を2ヵ月に分けて、紹介しています。



新型コロナウイルス感染状況によっては、「ひだまりっこ」を中止させていただくことがあります。

おいでよ児童館へ!

子育て中の
お母さん、お父さんへ

子どもたちが遊び、親たちも楽しめる
そんな交流の場があります。
親子で手をつないでぜひ遊びに来てください。
※「ひだまりっこ」は、手あそび、絵本の読み聞かせ、季節に合った活動
などを取り入れ、親子で楽しく遊び、気軽に交流する事業です。
時間 午前10時30分～(詳細はお問い合わせください)



リズムあそび
(東原児童館)

3月の行事予定

東原児童館

3月2日(火)

《幼児体操》

マットでゴロゴロしたり、
ジャンプしたりして、親子
で楽しく体を動かしましょう。
年齢にあわせた動きをするの
で、0歳でも大丈夫です。

3月5日(金)

《リズムあそび》

ピアノの音を聴きながら親
子と一緒に楽しみましょう。

3月9日(火)

《お別れ音楽会》

新しい春に向けて、軽井沢
ファミリーオーケストラさん
が生演奏を届けてくださいま
す。ちいさなお子さまも素敵
な音楽をお楽しみください。

大林児童館

3月4日(木)

《幼児体操》

マットでゴロゴロしたり、
ジャンプしたりして、親子
で楽しく体を動かしましょう。
年齢にあわせた動きをするの
で、0歳でも大丈夫です。

3月8日(月)

《リズムあそび》

ピアノの音を聴きながら親
子と一緒に楽しみましょう。

3月11日(木)

《一年がんばったね会》

今年もみんながんばりまし
た。ブラックシアターなどで
楽しみましょう。



中止の場合は「みよたメール配信サービス」
でお知らせします。
配信情報のうち「くらし情報」をご登録ください。



※詳細は各児童館へお問い合
わせください。

中止の場合はみよたメール
配信サービスでお知らせして
います。

新型コロナウイルス感染状
況によっては、「ひだまりっ
こ」は中止となる場合があり
ます。

先生の

今月のひとこと

今回は東原児童館の
小宮山 みゆき先生です

「雑感」

御代田町に転居して3年近
くになります。何か町のお手
伝いを、と考えて放課後児童
クラブに関わらせていただい
ています。

元氣のよい「ただいま」
の声から始まり、家族の迎え
を待つ間、思い思いの活動を
しています。すぐ宿題にとり
かかる子。しばらく端のほう
でそっとおしゃべりしてから
机に向かう子。ドッジボール
やサッカーなどの時間を聞き
にくる子。何も言わず、スー
と図書館に入って本を読む子。
迎えの時間を気にしている子。
何をしても遊んだらよいかわか
らない子。誰とどのように関
わったらよいか困っている子。
ぬり絵や積み木、ブロックな
どに集中している子。けん玉
や一輪車に挑戦する子や、す
でに諦めている子、などなど。
働く保護者にとって、この
施設はたいへん貴重な場です。
町の公費で運営され、年齢の
異なる子どもたちとの交流も

でき、安全性も確保されてい
ます。一方、子どもたちのエ
ネルギーは大きく、外へ向か
う探求心も旺盛です。
浅間山の麓に暮らす私は、
ニホンカモシカに遭い、熊
の爪痕を見ました。たくさん
の野鳥と鳴き声、豊かな山菜
理もれた歴史に感動し、その
秘密を解き明かすミュージア
ムや図書館の存在には、還暦
をとうに過ぎた私でもワクワ
クさせられます。

子どもは、子ども同士の豊
かな関わりがあること、大自
然の厳しさや優しさを知ること、
そして家族や地域の人た
ちに大切にされること。この
ようなことが少しでも叶うと
多少のツマズキでも乗り切れ
るのではないのでしょうか。子
育てのための一施設としての
児童館と認識しつつ、子ども
たちを育む豊かな自然や地域
力のようなものにも、保護者
と一緒に私も目を向けていけ
たらと思います。

問い合わせ先

- 東原児童館
(32)5769
- 大林児童館
(32)0154